

# 名古屋文化キンダー ほると ニュース



# 86

Summer  
2024

発行日 \* 2024年7月1日  
発行所 \* 社会福祉法人 名古屋文化福祉会  
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト  
キンダーホルトをささえる会 会長 金田 綾子  
住 所 \* 〒480-1103  
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1  
TEL \* 0561-62-4728  
FAX \* 0561-62-4736  
E-mail \* kinder@coast.ocn.ne.jp  
HP \* <http://kinderhort.jp/>



## “社会の縮図”といえる社会的養護

園長 岩田 正 人

最近、ニュースや新聞報道で、子どもたちに係る問題が取り挙げられているのをよく目にします。ひとり親家庭における子どもの貧困問題、学校においては、いじめ問題も含め過去最多となった不登校の子どもたち、またネット社会下におけるゲーム・スマホ依存や子どもの孤立と孤独の問題、さらには500人を超えた子どもの自死／自殺問題、そして未だ減少することのない子ども虐待などなど、挙げるだけでも胸が苦しくなるほどの問題が幾多と発生しているのが、今の子どもたちが生きている日本社会なんだろうと思います。

また昨年、“〇〇ガチャ”とし、様々な事柄を選択できないことを揶揄した言葉が広がりましたが、この同じ日本に生まれても、都道府県・市区町村によって子どもが受けられる福祉サービスに格差が生じていることも厳然たる事実でもあります。

そうした社会状況のなかで、その影響やしわ寄せを受けた子どもたちが児童養護施設をはじめとする社会的養護下で暮らすことになっているのだと感じています。ですから、それぞれの地域や社会の問題を抱え、施設で暮らす子どもたちの生活の様子や姿で現しているのだろうと考えれば、社会の縮図と言えるのではないかと思います。

きっと施設で子どもたちが表出していることや起こす問題・現象は、わたしたち大人や社会に向けての何らかのサインだと受け止めることができるので、社会が作り出す子ども問題としての行政責任など国の役目については、しっかりと注視しなければならないですが、一方で、そもそもの社会を構成している個人や団体として、うわべやきれいごとを語るだけの欺瞞的な大人にならないように、いまの社会の構成員として、一人ひとりが子どもたちの福祉を考え、施設として理念や方針を限りなく現実に近づけられる具体的な実行力・遂行する役目を果たす大人の姿やプロセスを、子どもたちの眼差しの先に映るようにしたいものです。

一施設が、どこまでできるのだろうかという思いを抱きますが、先日、胸に焼き付いたホルトの事務所にある日めくりカレンダーの隅に掲載されていた“初めからやってみようとしないうか、やり遂げるか、いずれかだ”という言葉の思い出します。

蛇足ですが、うちの職員が朝夕、地道に手入れしている花や草木がすくすくと成長しているホルト玄関。やはり子どもたちが集まるところは、温かみを感じ、大人の匂いがする場所かな。

# 行事報告

## 卒園・卒業お祝い会

令和5年度の卒園・卒業お祝い会は、笑いあり、涙ありの雰囲気の中で卒園・卒業する子どもたちの節目を皆でお祝いすることができました。今年度は、担当職員からの歌のプレゼントや元担当職員からのビデオメッセージでエールを送りました。



会の最後に卒園・卒業生のこれまでを振り返るスライドショーを観ました。幼少期を振り返ることができる写真や日常の中での思い出を振り返ることができたかと思います。

これから新しい1歩をスタートするにあたって期待や不安を感じている中でもそれぞれが自分らしく充実した幸せいっぱいな新生活を送ることができるよう願っています。

(柴田)

## 退職職員の報告

令和5年度にて3名の職員が退職されました。

保育士 牧野 元貴 児童指導員 野口 大将 児童指導員 浦崎 紗矢

## 新任職員の紹介



4月からキナーホルト職員になりました  
小木曾 龍です。

3月の研修期間とは変わり4月から担当を持つようになったので、子ども全員との時間も大切にしながらより担当児との時間も大切にしていきたいです。

また、子ども一人ひとりの課題に寄り添い支援できる職員になっていきたいと思います。

スポーツが好きなので体を動かしながら変化や困難を共に感じ乗り越えていきたいので積極的に子どもたちとスポーツを行っています。

よろしくお願いします。



キナーホルトの職員になりました  
小林 舜祐です。

以前も児童養護施設に勤めていたのでその経験を活かして、子どもたちと日々楽しく関わりながら関係性を築きたいです。子どもたちに元気を与えられるような職員になれるように頑張りたいです。

また、小規模施設のフォワイエで勤務することになりました。初めてのことが多く慣れないこともあると思いますが、先輩職員の方々に指導をいただきながら、人としても成長できるように精一杯努めてまいります。

## 令和6年度 職員体制

今年は2名の新しい職員さんをお迎えし部署間の異動もありました。今年度は下記の職員体制にてスタートしていきます。

本年度も宜しくお願い致します。

園長	岩田 正人
事務	伊藤 史帆
事務(補佐)	朝岡 康夫
自立支援担当職員	千代 誠
家庭支援専門相談員	田端 香代子
”	河野 遼
家庭支援専門相談員(補佐)	前山 ひろみ
医療的ケア担当職員(看護師)	大塚 昭徳
事務パート	樋口 ひろみ
相談及び学習担当等	西川 信
里親支援専門相談員	天野 香代子

### バックアップ職員 学童

Aグループ	加久保 亮平	太田 みなみ
Bグループ	宮本 泰地	柴田 花奈海
Cグループ	小木曾 龍	初田 奈々香
個別対応職員	武藤 佑太	
Dグループ	中山 紗奈	小川 紗央里
	柴田 美穂	水野 希咲

### 佐藤 美沙央

### 地域小規模児童養護施設 フォワイエ

村井 駿介	白石 雄二 (基幹的職員)
廣瀬 茉央	柴田 野乃花
都竹 斗馬	小林 舜祐

### 地域小規模児童養護施設 ログ・カメラアの丘

石原 沙姫	米倉 浩太郎
青木 小季	谷中 庸治

### 心理療法担当職員

栄養士	佐久間 久美子	
調理員	澁谷 正一	高柳 公治

# フォワイエ移転完了に伴う報告

この度、地域小規模児童養護施設フォワイエの移転が完了しましたので、報告させていただきます。思い返すとここ3～4年、フォワイエ移転はキンダーホルトの課題の一つとして挙がっておりました。子どものニーズに合わせ個室化を図るための部屋数、大きな震災が各地で起こる中での耐震性が主な理由でした。世間ではSDGs（持続可能な開発目標）が掲げられていますが、フォワイエもまた次の10年、20年先まで持続できるような施設であるべきだと考えました。この考えのもと1年前、春の時期に移転の希望を本園職員と話し合いました。ただ正直なところ日常業務をこなしながら、移転先の検討や支援の募集をする余力は無かったため、本園職員に主導してもらいました。

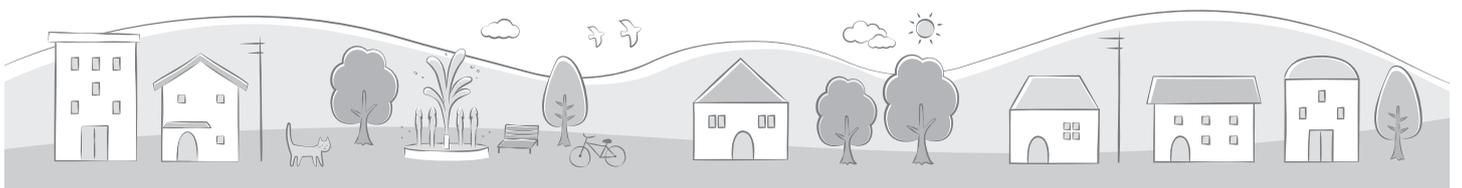
昨年の秋、移転先の物件、仲介する不動産会社との契約が決まりました。物件はこれまでフォワイエがあった場所と同じ町内、小中学校もこれまでと同じ学校に通うことが出来る場所でした。この地域に住み慣れた子ども達が大きく環境を変える必要が無く、職員にとっても積み重ねてきた地域の繋がりを活かすことが出来る場所です。建物は新築に近い家で、契約後に子ども達を連れていくと「すごーい!」と感動しながら、「いつ引っ越し出来るの?」と移転を楽しみにしている様子でした。

子ども達の期待を背に迎えた冬、ドタバタの引っ越し作業です。残った物を整理する中で、退所した子ども、退職した職員含め、色んな人の思い出の品が続々出てきます。この家、部屋、残った全部の物にこれまでの思い出があったことを実感し、物を処分するたびに「自分は覚悟も無く『移転したい』と話していたのだな」と後悔しました。私の後ろ髪を引かれていることなど構わず時間は進み、防災設備の関係で1月末に予定していた引っ越し日が延期になったのですが、それでも引っ越し作業が済まないまま物件の契約満了日が迫り、最後は本園職員も駆けつけて新居への引っ越しを完了したのでした。

また春が来て現在、移転した新居での生活が始まっています。実は、運び入れて来た備品の整理、生活しやすいよう環境の整備は続いています。子ども達は、自分の部屋が出来たことを喜び、思い思いの過ごし方がしやすくなったように見えます。

次の春が来た時には、フォワイエ創設21周年になります。次の20年に向けて、フォワイエが子どもにとっても職員にとっても安心・安全な場所になることを目指し、毎日の生活を大切にしたいと思います。以上をフォワイエ移転完了の報告とさせていただきます。

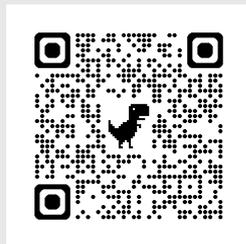
(地域小規模児童養護施設 フォワイエ 主任 村井 駿介)





# 今後のほるとニュースの発信についてのアンケート

2024年秋に郵便料金の値上げされることが総務省より発表されています。当施設としてはこれまで通り皆様にはほるとニュースをお届けを続けてまいりたいと考えております。一方で、昨今の物価高騰もあり、今後のほるとニュースについてデジタル化を進め、2～3年後を目途にデジタル化を完了する予定でおります。そのため今回デジタル化に対する皆様のご意見をお伺いできればと思いアンケートを実施させて頂くこととしました。どうぞよろしくお願いいたします。



## 職員コラム

### 「キンダーホルトにおける心理職の在り方」

心理療法担当職員 三井 常希

昨年度はキンダーホルトにおける心理職の在り方を模索する1年となり、児童養護施設で働く心理職の課題に直面しました。入職後、しばらくの間は心理療法の担当児との関係づくりに必死で、児童養護施設という特殊な環境で心理療法を行うたびに自分自身の実力不足を実感することが続きました。児童養護施設における心理療法では生活場面と治療場面をしっかりと分けることができず、入職当初は生活から地続きの環境を改善することばかり考えていました。そんな中、ケアワーカーの方々や他施設の心理職の方と情報共有を行なううちに心理職と他の専門職の視点の違いを実感し、子ども達の生活場面を知ることの重要性を感じ始めました。心理職のスタンスを維持しながら生活場面の子どもとかかわることに難しさを感じましたが、同時に生活場面と治療場面での子どもの姿のギャップに気付くことができ、徐々に子どもを多面的に捉えることができるようになりました。心理職のスタンスを維持することができれば、心理療法を実施しながら子どもの生活場面の様子を観察することができるため、心理療法の姿からだけでは見えない箇所を考慮した心理職の見立てを立てることが可能となります。そういった動きが児童養護施設における心理職の在り方の一つだと考えるようになりました。現時点ではそういった働き方を完全に確立することはできませんが、これからは自分の理想とする働き方ができる心理職を目指し進んでいければと考えています。

### 「子どもと築く丁寧な日々の暮らし」

フォワイエ児童指導員 都竹 斗馬

キンダーホルトの地域小規模フォワイエに来てから1年が経ちました。1年前の私はまず生活業務を覚え、子ども達が無気なく普段の生活を送られるように日常業務をこなしていました。初めは慣れなかった日々業務も、回数をこなすことで余裕が少しでき、徐々にやるべきことに加えやっただ方が子ども達の生活のためになり得ることも目を向けられるようになっていきました。

ただ、日常の業務は慣れてきたものの子どもとの関係性が他職員と比べまだまだ浅く、「早く他の職員の方に追いつかなければ…」と漠然とした焦りを感じていました。なんとか関係性を深めようと子どもと個別に出かけたり、お菓子や飲み物を買ったりしていました。しかしそれは子どもの為ではなく、どちらかという自分子どもと関係を早く作る為という意味合いが強かったと、今振り返って感じます。確かに子どもと非日常を共有したり、物を買って与えることで気を引いたりすることは出来るかもしれませんが、私たちは子どもの安心・安全な生活を保障し、本人の生きる力を身に付ける手伝いをすることが役割です。また、根本となる生活を保障し、安定した生活を送らせてあげられることこそが、関係性構築を進める上でとても重要な要素であることを、この1年を通して感じ、学びました。

今、私が子ども達と一緒に生活しているフォワイエでは、調理や掃除などの家事を中心とした生活業務が多くを占めています。家事を頑張ってこなしていると、気付いたら勤務終了の時間になっていた、なんてこともあります。しかし、家事をしながら子ども達と何気ない会話をし、丁寧な日常を送ることが子どもや自分自身にとって生きる上で大切だと気付かせてくれました。2年目に入りましたが、焦ることなく丁寧な日常を送られるよう尽力していきます。



# ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

令和5年12月から令和6年3月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待くださいました方々をご紹介しますとともに、この場を借りてお礼申し上げます。  
(順不同・敬称略)

## 「ささえる会」 へのご入金

駿河賢吾  
大西法子  
鈴木  
浅見佳  
菱田博之  
(有)滝川設備サービス  
中西直起

長久手教会  
瀧澤昌宏  
山内渉  
(株)ノマド  
田口光  
若山貴司  
高見澤幸恵

NPO 法人イエローエンジェル  
沼賀弘美  
一般財団法人日本児童養護施設財団  
高比良誠  
匿名3

## 寄贈・招待

(株)名古屋食糧(中区)／お米、伸し餅  
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン  
三好丘緑フード・バンク支援センター(みよし市)／食品  
日本鏡餅組合(新潟県)／鏡餅  
土井／パジャマ、文具、門松  
北川好郎(長久手市)／  
書籍、マスク、デスクセット、布団セット、おもちゃ等  
(株)リフトニーズ(守山区)／りんご  
山田丕史(長久手市)／りんご、みかん  
みずの坂こどもクリニック(瀬戸市)／図書カード、ぬり絵  
匿名／商品券、図書カード  
永野千津(日進市)／柿  
大高一則(南区)／書籍  
CBCチャリティ募金事務局(中区)／菓子  
チュチュアンナ(大阪府)／靴下  
(株)オールドリバー(大治町)／鶏肉  
奥平実沙(岡崎市)／ヘルメット、マスク  
匿名／菓子  
(株)トヨタシステムズ(中村区)／消毒スプレー等  
名糖産業(株)(西区)／チョコレート  
アサヒグローバルホーム尾張旭店(尾張旭市)／菓子  
愛知ミタカ運輸(株)(犬山市)／クリスマスケーキ  
日本出版販売(株)(東京都)／書籍、絵本  
エグチスチール(株)(守山区)／菓子  
吉兼章仁(天白区)／菓子  
高比良誠(長久手市)／はがき、洗剤、菓子等  
林雅子(天白区)／タオル  
村瀬貞律(天白区)／カレンダー  
佐分俊之(西区)／菓子、デコポン  
矢作建設工業(株)(東区)／マスク  
服部純(新潟県)／お米  
三鬼正子(日進市)／グローブ、卓球ラケット  
匿名／みかん  
すずし野キャンプ場(岐阜県)／みかん  
MPソリューション(株)(千種区)／みかん

匿名／布団セット  
公益財団法人パブリックリソース財団  
サンタチャリティプログラム(東京都)／お菓子セット  
鈴木(長久手市)／みかん  
(株)ユーザン(長久手市)／みかん、りんごジュース、カステラ  
金田綾子(日進市)／ジュース  
前熊寺(長久手市)／餅、菓子  
河井道子(熱田区)／手作り布袋、文具等  
匿名／お米、餅等  
NPO法人ながいく(長久手市)／卵  
やっちゃん／マスク、オマール  
(株)王将フードサービス(京都府)／お子様弁当  
加藤(長久手市)／野菜等  
檜垣昌幸・未弓希(長久手市)／お米、夏みかん  
林亨(南区)／自転車  
山吹淑子(東区)／菓子  
加藤昭子(瀬戸市)／寝具、絵本  
(株)中央出版(長久手市)／紙すき体験キット  
原田静(長久手市)／夏みかん  
浅井成美(長久手市)／商品券  
浅田勇宣(中区)／マスク  
日進市農業委員会(日進市)／大根  
三菱地所(株)中部支店(中区)／カロリーメイト  
武藤良雄(一宮市)／みかん、ネーブル  
匿名／文具等  
日本ゼネラルフード(株)(中区)／ランドセル  
門司一徹(東京都)／おひなさま飾り  
(資)三河屋本店(清須市)／ひなあられ  
愛知県信用農業協同組合連合会(中区)／いちご  
明治牛乳高針販売店(名東区)／牛乳  
スズケングループ労働組合連合会(東区)／洗濯機、絵本棚  
小樋山桂佑(新潟県)／布団セット  
伊藤通康(長久手市)／商品券等  
(株)包む(東京都)／ラッピングペーパー等